

療養介護事業所

つむぎ

利用案内

独立行政法人 国立病院機構
さいがた医療センター

療養介護事業所 つむぎ 概要

- ◆さいがた医療センター内で新潟県より障害者総合支援法（旧障害者自立支援法）に基づき指定障害福祉サービス事業者として指定を受けました。
- ◆運営病棟は16病棟で24床です。
- ◆主に神経筋難病の方々を中心に障害のある方に医療障害福祉サービスを提供します。
- ◆サービスの種類は「療養介護」です。
- ◆療養介護事業とは、障害者総合支援法に基づき、人工呼吸器使用で長期入院を余儀なくされている方や、重症の神経難病の方等に、十分な医療を確保するだけでなく、福祉サービスを提供して、より豊かで広がりのある療養生活を送っていただくための制度（施設）です。医療と介護を同時に受けられることが大きな特徴です。

◇療養介護の対象者は「病院等への長期の入院による医療的ケアに加え常時介護を必要とする障害者として次に掲げる方です。

- ①障害者支援区分6に該当し、気管切開に伴う人工呼吸器による呼吸管理をおこなっている方
- ②障害者支援区分5以上に該当し、下記の状態に該当する方
 - ・医療的スコアが16点以上の方等

療養生活について

『つむぎ』では、必要な医療に加えて、障害者総合支援法による福祉サービスを提供いたします。

- ◆利用者の方々のご希望をもとに個別支援計画を立て、サービスを提供いたします。
- ◆主に療養介助員が福祉サービスを提供します。医療・看護に加え、日々の生活がより豊かになるように工夫いたします。

療養生活の援助について (サービス内容)

1. 身体の清潔と整容

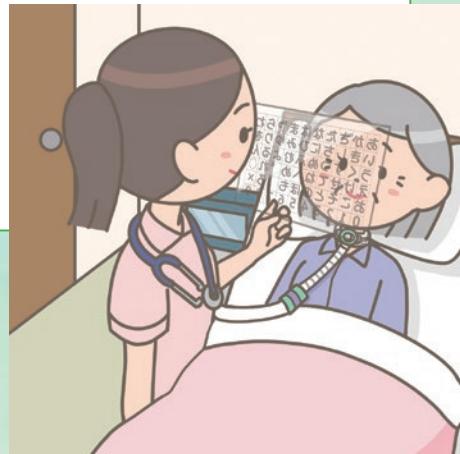
看護師及び療養介助員が入浴や清拭をおこないます。人工呼吸器を装着されている方も入浴いただけます。入浴は基本的に週に2回おこないます。入浴日以外の日には顔拭き、髭剃り、爪切りなどの清潔の援助を充実させ、利用者さんが気持ちよく過ごせるよう支援いたします。

2. 安らぎのある療養環境

利用者さんが快適に過ごせるようエアーマットレスをご用意します。ベッド周囲の環境整備と整理整頓を毎日、または適宜おこないます。利用者さんやご家族の要望を取り入れ、なじみのもの(家族の写真など)を装飾し安らげる空間を作ります。

3. コミュニケーション

意思伝達装置や文字盤など、利用者さんに合わせたコミュニケーション方法で時間をかけて会話し利用者さんの思いを汲み取り当日のケアを利用者さんと相談しながら実施します。



4. 余暇活動

個々のご要望に応じて、手浴や足浴、車椅子の乗車をおこない、定期的にレクリエーションや季節の催し、病院内のイベントに参加して気分転換を図ります。お好きなことや、おこなたい活動がありましたらお声かけください。



5. 個別支援計画

利用者さんそれぞれに個別支援計画書を作成します。この計画は、入院生活の医療や介護について利用者さんご家族の希望を取り入れ、日々の医療や介護の充実を図るためのものです。年に2回、計画内容の評価をおこないます。作成した計画に基づき、職員一同で利用者さんが安心できる医療・介護・福祉サービスを提供します。



『つむぎ』では、医師・看護師・リハビリ・薬剤師・栄養士・療養介助員のほか医療福祉相談員やサービス管理責任者も関わさせていただきます。

利用者さんやご家族の意向に沿ったサービスが提供できるよう隨時相談させていただきます。

療養介助員とは

療養介護事業におけるサービス対象者に看護師の指示のもと

1)日常生活の援助をおこなうこと

2)入院生活の環境を整えること

以上の2つに関わる業務をおこなう職種です。

利用者さんお一人ごとに
療養介助員が担当し意向に
沿った生活が提供できるよう
隨時相談させていただきます。



サービス管理責任者とは

障害福祉サービスを充実させ、適切に提供ができるよう全体的な管理を行います。

1)個別支援計画書の作成と評価

2)関係者、関係機関との連携

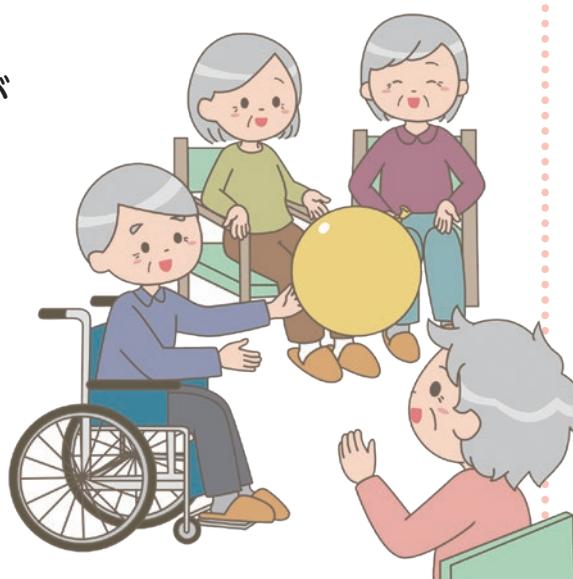
病室

病室は4人部屋が標準となります。

各ベッドにテレビが備え付けてあります。

外出・外泊について

主治医の許可後、外出、外泊が
おこなえます。



ご面会について

午前10時～11時30分
午後14時～16時30分

インターネット環境について

『つむぎ』では利用者さんが快適に療養生活を送れるように
インターネット環境を整備しております。

1日の流れ

朝

起床 洗面・おむつ交換・体位変換
朝食 おくすり 口腔ケア

昼

検温 おむつ交換 体位変換
点滴・処置・検査など
昼食 おくすり 口腔ケア
余暇活動・リハビリなど

夜

夕食 おくすり 口腔ケア 洗面
体位変換 検温 おむつ交換 体位変換
寝る前のおくすり 消灯

余暇活動の内容

春 ■ 散歩(お花見)



夏 ■ 納涼会

秋 ■ 敬老会

冬 ■ 新年会など



その他

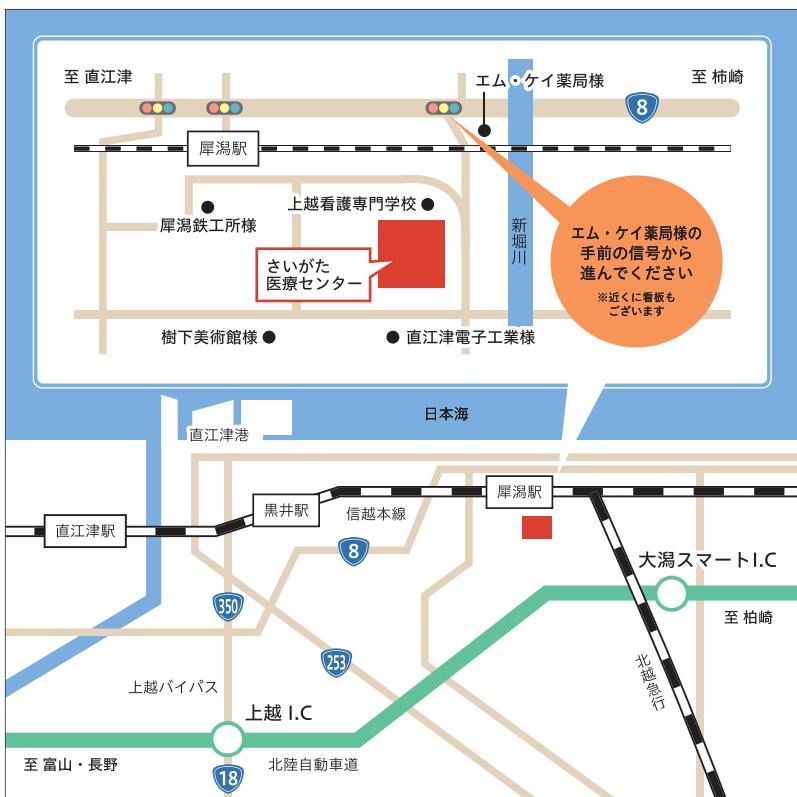
- アロママッサージ
- カラオケ(音楽レクレーション)
- VRを利用した疑似外出
- プラネタリウム
- ゆず湯など 季節に応じた変わり湯
- 入所中の様子を写真や動画で送信
- 誕生日、長寿のお祝い など



※面会禁止の場合(感染症等)はオンライン面会を定期的におこないます

◎看護師と療養介助員でおこないます

A-access 交通手段



車で来院する場合

- 北陸自動車道大潟PAスマートICより
国道8号線直江津方面へ（約7分）
- 北陸自動車道上越ICより国道8号線長岡方面へ（約20分）

電車で来院する場合

- 東京より上越新幹線→越後湯沢駅乗り換え→ほくほく線→犀潟駅下車（徒歩約7分）
- 東京より北陸新幹線→上越妙高駅乗り換え→えちごトキメキ鉄道妙高はねうまライン→直江津駅乗り換え→信越本線・ほくほく線→犀潟駅下車（徒歩約7分）
- 新潟市より信越本線（特急）→直江津駅乗り換え→信越本線・ほくほく線→犀潟駅下車（徒歩約7分）

ご利用料金・費用・お手続きについて

- ・入所の費用については個々にご説明いたします。
お気軽にお問い合わせください。

ご相談・問い合わせ窓口

担当 経営企画室



独立行政法人 国立病院機構

さいがた医療センター

©2022 Saiga Medical Center

〒949-3193 新潟県上越市大潟区犀潟468-1

TEL. **025-534-3131**

Mail. 226-kanrika@mail.hosp.go.jp

URL. <https://saiga.hosp.go.jp>

